

【日吉理工】履修申告手続きの変更（学習指導相談窓口の中止）について

コロナウイルスの感染拡大により、履修申告期間前後に承認を必要とする各種手続き方法に大きな変更があります。

学習指導相談窓口の扱いについて

4/7（火）～14（火）に予定されていた学習指導相談は中止となりました。

学習指導の承認印をもらい提出が必要となる用紙（他学科科目認定願、理工学部設置授業科目履修許可願、履修科目確認用紙、クラス指定変更用紙）の提出はすべて不要です。

各用紙の扱いについては下記を確認したうえで、そのまま履修申告を行ってください。

用紙種類/説明	他学科科目認定願	他学科に設置されている専門基礎科目を履修する場合
申告方法	<p>専門基礎科目の内、【選択】科目であれば、自主選択科目として履修申告できます。B欄分野【02】で履修申告をしてください。</p> <p>ただし教職課程で必要な場合のみ、他学科の必修科目も履修できます。それ以外の学生は履修できません。</p>	

用紙種類/説明	理工学部設置授業科目履修許可願	他学部生が、理工学部設置されている科目を履修する場合
申告方法	必修科目以外は履修申告可能です。必修科目は、教職課程で必要な場合のみ履修申告できます。	

用紙種類/説明	履修科目確認用紙	<p>1) <1年生・2年生原級者>単位取得済の科目を再履修したい場合</p> <p>2) <2年生原級者>矢上設置科目を先取履修したい場合</p>
申告方法	<p>1) 1年生は必修科目（外国語科目および基礎教育科目）、2年生は専門基礎科目に限り、履修可能です。A欄で履修申告してください。過年度の評語を今年度の評語が上回る場合は、評語は上書きされます（進級単位には加算されません）。</p> <p>2) 学科専門科目（選択）に限り履修可能です。B欄【03】（自由科目）として履修申告してください。取得した単位と評語は、3年生に進級した時点で、卒業に必要な学科専門科目（選択）の単位及び評語に自動的に切り替わります。</p>	

用紙種類/説明	クラス指定変更用紙	履修しなければならない必修科目の曜日時限が重複しているので、指定クラスを変更したい場合
申告方法	<p>一方が再履修科目の場合は、履修案内 p.64 の再履修科目のクラス指定の表をまず確認してください。そのうえで、指定クラスの科目をクラス変更しないと必修科目が履修できない場合のみ、指定クラスの変更を認めます。</p> <p>※必修科目どうしの重複以外の理由によるクラス変更は認められません。自己都合によるクラス変更は成績がつかない場合もあるので注意してください。</p> <p>※【留学生】日本語科目と理工学部の必修科目が重複した場合、原則は日本語科目のほうをクラス（レベル）変更してください。日本語科目のクラス変更手続きについては日吉学生部国際担当（ ic-hiyoshi@adst.keio.ac.jp ）にメールで相談してください。ただし「日本語ⅢC」と重複する場合は、理工学部の授業を変更してください。</p> <p>※実験、理工学概論のクラス変更・再履修は、基礎教室 HP「在学生ページ」を確認してください。 http://www.eesc.st.keio.ac.jp/fsl/kisokyoushitu/Top.html 理工学基礎実験の指定クラス変更は B 欄分野【11】で履修申告してください。</p> <p>例 1) 1 年生再履修科目の「物理学」と 2 年生必修科目の「英語 3・4」が重複している。 →「英語 3・4」の指定クラスを変更して履修申告してください（春学期・秋学期同じ担当者・曜日時限になるように 3・4 両方変更すること）。レベルは変更しないでください。</p> <p>例 2) 「理工学基礎実験」と「日本語」が重複している。 →日吉学生部国際担当に確認のうえ、日本語のクラス・レベルを変更してください。ただし、「日本語ⅢC」と重複する場合は、基礎教室に確認のうえ、別の学科の「理工学基礎実験」を B 欄分野【11】で履修申告してください。</p>	